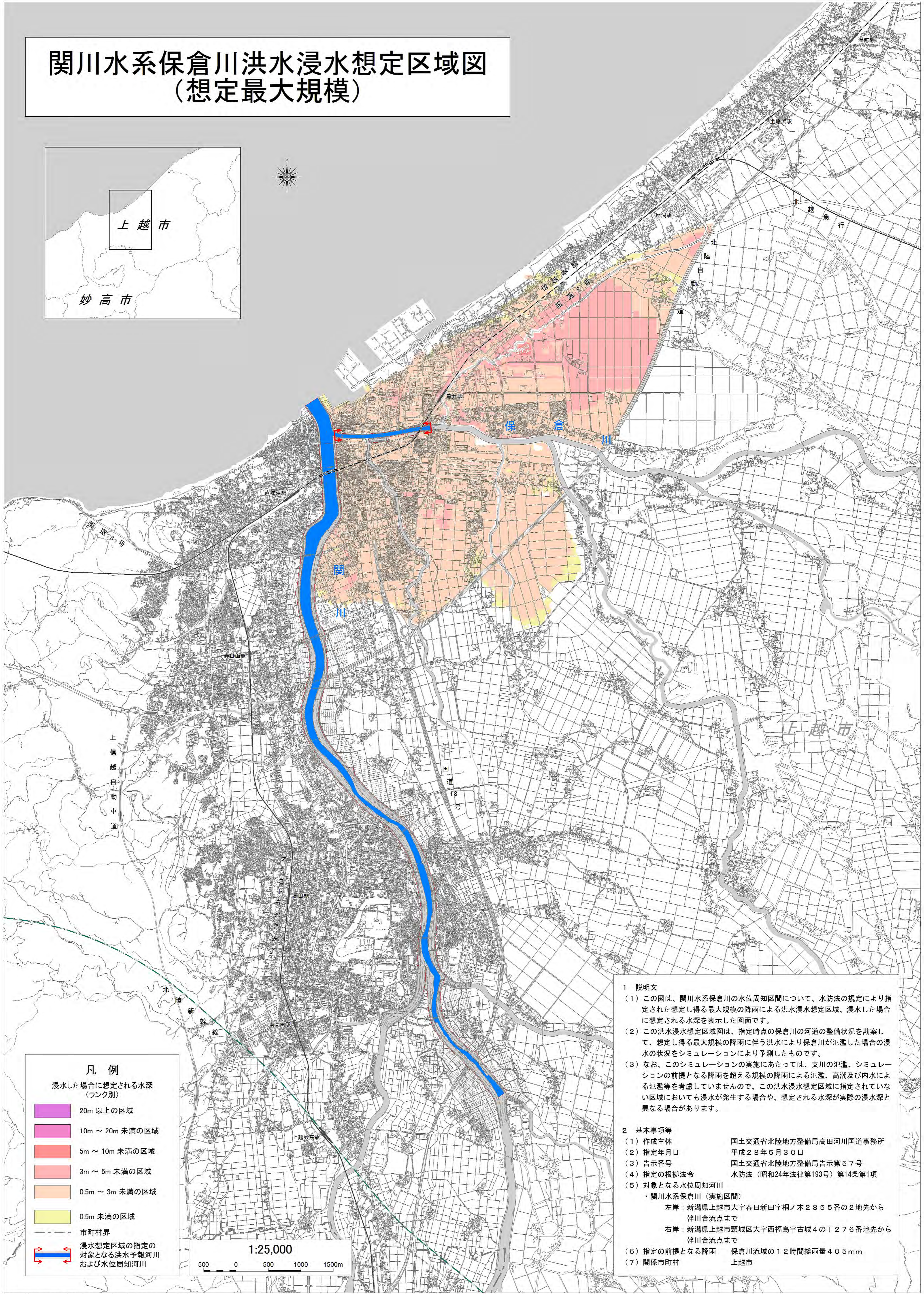


関川水系保倉川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 20m以上の区域
- 10m～20m未満の区域
- 5m～10m未満の区域
- 3m～5m未満の区域
- 0.5m～3m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村界
- 浸水想定区域の指定の
対象となる洪水予報河川
および水位周知河川

1:25,000

500 0 500 1000 1500m

1 説明文

- (1) この図は、関川水系保倉川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の保倉川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により保倉川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所
- (2) 指定年月日 平成28年5月30日
- (3) 告示番号 国土交通省北陸地方整備局告示第57号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川
 - ・関川水系保倉川(実施区間)
 - 左岸:新潟県上越市大字春日新田字桐ノ木2855番の2地先から幹川合流点まで
 - 右岸:新潟県上越市頸城区大字西福島字古城4の丁276番地先から幹川合流点まで
- (6) 指定の前提となる降雨 保倉川流域の12時間総雨量405mm
- (7) 関係市町村 上越市